

効果的な力量評価及びその活用

ISO 事務局 木之下 浩

先日の ISO9001 再認証審査・ISO14001 維持審査への対応お疲れ様でした。

柿原工業は、最初に ISO14001 の取得したのが、2001 年です。

その後、2004 年に ISO9001 を取得し、現在に至ります。

もう 20 年間も ISO に取り組んでいるということになります。

ISO では、マネジメントレビューの記録、監査記録(内部監査・顧客監査・外部審査)、教育記録を 3 大記録といい、重要な記録としています。

今回は、その中でも教育記録について書きたいと思います。

柿原工業では各部署において、教育の記録として「力量評価表」を作成しています。

ここで、おさらいとして規格要求事項を見てみたいと思います。

ISO9001:2015 の規格要求事項の箇条 7.2 力量では下記の内容を要求しています。

7.2 力量

組織は、次の事項を行わなければならない。

- a) 品質マネジメントシステムのパフォーマンスおよび有効性に影響を与える業務をその管理下で行う人(または人々)に必要な力量を明確にする。
- b) 適切な教育・訓練または経験に基づいて、それらの人々が力量を備えていることを確実にする。
- c) 該当する場合には、必ず必要な力量を身に付けるための処置をとり、とった処置の有効性を評価する。
- d) 力量の証拠として、適切な文書化した情報を保持する。

ISO では要員に対する教育を重要視している為、外部審査においても、得意先による監査においても、この「力量」に関する問が必ずあると思います。

外部審査で、審査員の方と雑談をするのですが、わかりやすい力量評価とその運用についての説明を受けたので述べたいと思います。

- ・ 個人毎に力量評価表を作成する。
- ・ 色を使用して、現状の力量を示す。
- ・ 色を使用して、今年度向上させる力量を明確にする。
- ・ 可能であれば、現状の力量を個人毎に自分で評価させる。
- ・ 可能であれば、個人毎に面談して現在の力量評価と、今年度の向上させる力量を同意する。(これにより各個人のモチベーションアップにつながる。)

そのサンプルとして、金属表面処理課の力量評価表を紹介します。

金属表面処理化の力量評価表が見やすく非常に良いとほめていただいたことがあります。

お褒めいただいた点

- ・ 必要な力量が明確になっている。
- ・ 現状の力量が個人毎に明確になっている。
- ・ 年度の力量向上計画が明確になっている。
いつまでに行うのか記載があれば尚良い。
- ・ 業務を行う上で必要な資格が記載されている。
- ・ 部署単位の力量評価表になっているが、そのことにより、部署として手薄な資格がわかるようになるため早い段階での手当てが可能となる。
- ・ 力量の評価を3ヶ月ごとに行うようになっている。
- ・ 個人毎の力量と教育計画、必要な資格が個々の帳票ではなく一つの帳票にしてあることで改訂忘れの防止になっている(単票化の推進)

「力量評価表」だけでは確認できない点、(口頭での説明になっている)

- ・ 教育の有効性の評価方法を明確にする。
- ・ 有効性の評価をいつ行うのかを明確にする。

口頭での説明部分を力量評価表作成時に記載しておけばもっと良い帳票になるといわれていました。

今後の取り組み方への提言

ISO の為ではなく人事考課表につながるような力量評価表にしていきたいものです。

そのための力量評価として

- ・ 階層毎に求められる力量を明確にする。
階層とは、勤続年数(新人・中堅・ベテラン)や職位(課長・係長・班長)のこと
- ・ 力量を明確にするときには、指導する者が集まって内容・項目を洗い出す。
- ・ 次世代のリーダー育成のための項目も入れる。
- ・ 段階毎に上長による評価を実施する。

上記の項目を網羅した教育記録の良い例の紹介も受けましたので興味ある人は参考にしてください。

看護師のクリニカルラダー(日本看護協会)

<https://www.nurse.or.jp/home/publication/pdf/fukyukeihatsu/ladder.pdf>

[illegible]

氏名								
	○	○	○	○		○	○	
	○	○	○	○	○	○	○	
		○				○	○	
	○	○	○	○		○	○	
		○				○	○	
		○	○	○	○	○	○	
		○				○		

必要な資格一覧

習熟度	評価
5	実際に後継者を育成できている
4	指導する能力がある
3	一人で担当する能力がある
2	助手として担当する能力がある
1	作業をしたことがある

社内資格	資格認定基準

[illegible]

見直しの頻度